

2020 年度

香川大学大学院医学系研究科（博士課程）

学 生 募 集 要 項
(一般選抜・社会人特別選抜)

香 川 大 学

医学系研究科（博士課程）における 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

◇入学者に求める学力・能力・資質等

大学院入学までに以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めていきます。

①知識・技能・理解力

*医学・生命科学に関する大学卒業程度の基礎知識・技能・理解力

②思考力・判断力・表現力

*自らの論理的思考・判断に基づき医学・生命科学に関する諸事象を思考し、判断する能力、説明し、討論できる表現力

③研究能力・応用力

*医学・生命科学に関する課題を主体的に抽出、探求、解決する能力とその成果を応用する能力

④探求心・意欲・態度

*医学・生命科学に関する諸分野について探求心をもって意欲的に取り組む高い志

⑤倫理観・社会的責任

*高い研究・生命倫理感をもち、医学・生命科学研究に携わる者として果たすべき社会的責任感

⑥グローバルマインド

*医学・生命科学に関する国内外の情報を理解するための外国語運用能力と、国際的な視野で社会をリードできるグローバルマインド

◇選抜方法の趣旨

○一般選抜

英語の学力試験及び成績証明書により、大学院で学ぶ上で必要な基礎学力及び生命科学・医学分野の専門的な知識を有していること、また科学的根拠に基づいて思考でき、それを表現できる能力を有しているかを評価しています。専門分野の筆記若しくは口頭試問により、自己の専門分野に関しての見識や医学の発展に関して高い学習意欲を有していることを評価します。面接試験では、上記入学者に求める学力・能力・資質等の①-⑥を総合的に評価します。特に、志望動機や医学・医療の発展や社会福祉への貢献・倫理観・国際的な問題意識や研究課題を有していることなどを直接インタビューします。

○社会人特別選抜

選抜は一般選抜に準じて行われますが、社会人特別選抜は大学院受験資格を有し、かつ、官公庁、教育機関、病院、企業等の実務経験がある者を対象とする選抜です。一般選抜で実施される試験と併せて、医療機関での勤務歴・研究歴・研究実績及び面接を重視した選抜を行います。実務経験に立脚した研究実践能力や思考力、探求心、社会性などを備えているかを評価します。

○希少糖研究特別枠

香川大学のミッションである希少糖（自然界に微量にしか存在しない糖）研究を推進するため、当該研究を志す優秀な学生を確保し、それを専門とする研究者を育成することを目的とする特別枠です。本特別枠は、通常の入試（一般選抜・社会人特別選抜）と併せて出願することができます。

2020年度 医学系研究科（博士課程）入試概要

2020年度入試は、下記の日程で実施します。

| 区分 | 前期日程 | 後期日程 |
|-------|---------------------------------|---------------------------------|
| 出願期間 | 2019年7月22日(月)～ 2019年7月26日(金) | 2019年12月20日(金)～ 2020年1月6日(月) |
| 試験日 | 2019年8月22日(木) | 2020年2月13日(木) |
| 合格者発表 | 2019年9月19日(木) | 2020年3月6日(金) |

目 次

2020年度香川大学大学院医学系研究科（博士課程）学生募集要項

| | | |
|-----|-----------------------|----|
| 1 | 募 集 人 員 | 1 |
| 2 | 出 願 資 格 | 1 |
| 3 | 出願資格審査について | 3 |
| 4 | 出 願 手 続 | 4 |
| (1) | 出願受付期間 | 4 |
| (2) | 出願書類等の提出方法 | 4 |
| (3) | 出願書類等の提出先 | 4 |
| (4) | 出願に要する書類等 | 5 |
| (5) | 障害を有する入学志願者との事前相談について | 6 |
| 5 | 選 抜 方 法 | 7 |
| (1) | 学力検査及び面接 | 7 |
| (2) | 試 験 場 | 7 |
| 6 | 合 格 者 発 表 | 7 |
| 7 | 入 学 手 続 | 7 |
| 8 | そ の 他 | 8 |
| | 香川大学医学部案内図 | 9 |
| | 香川大学医学部施設・建物配置図 | 10 |

大 学 院 案 内

| | | |
|---|-------------------|----|
| 1 | 目 的 | 11 |
| 2 | 課 程 編 成 | 11 |
| 3 | 履修指導及び研究指導体制 | 11 |
| 4 | 履 修 方 法 | 11 |
| 5 | 指導教員一覧 | 12 |
| | がんプロフェッショナル養成コース | 14 |
| | 2019年度開設授業科目及び単位数 | 15 |

2020 年度

香川大学大学院医学系研究科（博士課程）学生募集要項

1 募 集 人 員 30 人（希少糖研究特別枠 3 人含む）

募集人員には、社会人特別選抜による募集人員若干人を含みます。

※希望する講座・指導教員を選んで出願してください。

「希少糖研究特別枠」 募集人員 3 人

（目的）

医学系研究科博士課程医学専攻では、香川大学のミッションである希少糖研究を推進するため、希少糖特別枠を設け、希少糖研究を志す優秀な学生を確保し、希少糖研究に従事する研究者の育成を行うことで希少糖研究の更なる推進を図ることを目的とします。

（出願）

希少糖研究特別枠に出願する場合には、通常の入試（一般選抜・社会人特別選抜）と併せて出願することができます。

2 出 願 資 格

（1）一般選抜

- ① 大学の医学、歯学又は修業年限が 6 年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者
- ② 外国において、学校教育における 18 年の課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者及び 2020 年 3 月までに修了見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者及び 2020 年 3 月までに修了見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 18 年の課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2020 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑤ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が五年以上である医学、歯学、薬学又は獣医学の課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2020 年 3 月までに授与される見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者及び 2020 年 3 月までに指定した者に該当する見込みの者【注 1】
【注 3】
- ⑦ 学校教育法第 102 条第 2 項に規定する者【注 2】、【注 3】
- ⑧ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学の大学院（医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程）に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの【注 3】

⑨ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの及び2020年3月31日までに24歳に達するもの【注3】

【注1】文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）

- ア 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
- イ 防衛省設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者
- ウ 修士課程又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第99条第2項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和49年文部省令第29号）による改正前の学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1号に該当する者を含む。）で大学院又は専攻科において、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者【注3】
- エ 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者【注3】

【注2】出願資格に該当する者は、2020年3月末現在において、大学の医学、歯学又は修業年限が6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程に4年以上在学した者（外国において学校教育における16年の課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学の学部）を修了した者及び外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学の学部）を修了した者を含みます。）であって、本大学院が、所定の単位を優秀な成績で修得する見込みと認めた者です。

【注3】出願資格⑥（【注1】のウ又はエ）、⑦、⑧、⑨のいずれかに該当する者は、一般選抜、社会人特別選抜を問わず3ページ「3 出願資格審査について」に従って手続を行ってください。

（2）社会人特別選抜

上記（1）の出願資格のいずれかを有し、出願時に病院、研究所、官公庁等において医師、研究者等として勤務している者

3 出願資格審査について

2ページ「2 出願資格」の⑥（【注1】のウ又はエ）、⑦、⑧、⑨のいずれかに該当する者は、一般選抜、社会人特別選抜を問わず事前審査が必要です。

「出願資格調書：様式1」に下記の書類を添えて、下記期限までに、本学へ提出してください。

（1）審査書類提出期限

| | |
|------|--------------------------|
| 前期日程 | 2019年 6月 21日（金）17時までに必着 |
| 後期日程 | 2019年 11月 25日（月）17時までに必着 |

（2）出願資格調書に添付する書類

○出願資格⑥（【注1】のウ又はエ）に該当する者

- ・最終学校の卒業（見込み）証明書
- ・成績証明書
- ・博士（医学）の学位を取得する動機となった研究論文（写）、学会発表（写）又は研究成果報告書〔様式適宜：800字以内〕

○出願資格⑦に該当する者

- ・大学4年又は外国の学校教育における16年の課程修了（見込み）証明書
- ・成績証明書

○出願資格⑧に該当する者

- ・大学院の成績証明書

○出願資格⑨に該当する者

- ・最終学校の卒業証明書
- ・成績証明書
- ・「入学資格個別審査調書：様式2」

（3）審査書類提出先

〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地1

香川大学医学部学務課 大学院・入学試験係（医学部管理棟1階）

※直接書類を持参する場合の受付は、土曜日、日曜日及び祝日を除く日の9時から17時までとします。

（4）審査結果について

出願資格審査の結果は、下記の予定で書面により本人に通知します。

| | |
|------|----------------------|
| 前期日程 | 2019年 7月 18日（木）付で通知 |
| 後期日程 | 2019年 12月 19日（木）付で通知 |

この事前審査で出願資格が認められなかった場合には、出願することができません。

4 出願手続

(1) 出願受付期間

| | |
|------|-------------------------------------|
| 前期日程 | 2019年 7月 22日(月)から 2019年 7月 26日(金)まで |
| 後期日程 | 2019年 12月 20日(金)から 2020年 1月 6日(月)まで |

(2) 出願書類等の提出方法

- ア 直接持参する場合の受付は、土曜日、日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く日の9時から17時までとします。
- イ 郵送による場合は、ダウンロードして印刷した封筒貼付用あて名シートを使用し、角形2号封筒に出願書類等を一括して封入のうえ「速達・簡易書留」とし、前期日程・後期日程それぞれの出願受付期間最終日の17時までに必着するよう発送してください。

(3) 出願書類等の提出先

〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地 1

香川大学医学部学務課 大学院・入学試験係 (医学部管理棟1階)

(4) 出願に要する書類等（※印は本学所定様式）

| | | |
|---|--------------------------------|--|
| 1 | ※入 学 願 書 | ダウンロードして 両面印刷 したA4用紙に必要事項を記入したものを提出してください。 |
| 2 | 成 績 証 明 書 | 出身大学（学部）長が作成し、 厳封したもの を提出してください。 また、大学院修士課程修了（見込）者にあっては、当該研究科の長が作成し、 厳封したもの を提出してください。 |
| 3 | 卒業（修了）見込証明書 又は 卒業（修了）証明書 | 出身大学（学部）長が作成したもの提出してください。 |
| 4 | 検 定 料 30,000円 | ダウンロードして印刷したA4用紙から「振込依頼書（入金票）」及び「領収書」を切り取って、必要事項を記入の上、 【前期日程】2019年7月16日（火）～ 2019年7月26日（金） 【後期日程】2019年12月13日（金）～ 2020年1月6日（月） の間に金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行を除く。）の窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず 入学願書下部の「受付金融機関出納印」欄 にも押印を受けてください。 (注) 通常、金融機関の窓口取扱時間は、平日の15時までです。また、土日・祝日は休業となりますので、注意してください。 なお、本学修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程修了後引き続き博士課程に進学する者及び国費外国人留学生は検定料は不要です。 |
| 5 | ※受 験 票 ※写 真 票 | ダウンロードして印刷したA4用紙から切り取って、必要事項を記入したものを提出してください。 出願以前6か月以内に撮影した正面向き上半身無帽の写真（縦4cm×横3cm）を写真票の所定欄に貼付してください。 |
| 6 | ※受験票等送付用封筒 | ダウンロードして印刷したA4用紙に住所、氏名及び郵便番号を記入し、372円分(注)の切手を貼付して、切り取り線で切り取り、市販の長形3号の封筒に貼ってください。 (注) 定型50g以内の速達料金。後期の出願時は、改定された郵便料金の切手を貼付してください。 |
| 7 | ※あ て 名 票 | ダウンロードして印刷したA4用紙に、合格通知書を受け取る際の住所、氏名及び郵便番号を記入してください。 |
| 8 | 住 民 票 (日本国籍を有しない者のみ) | 日本国籍を有しない者は、市区町村長が発行する住民票を提出してください。 住民票がない場合は、パスポートの写し（氏名、国籍、顔写真が分かるページ）を提出してください。 |

(注) 入学願書の氏名と成績証明書・卒業（修了）証明書及び卒業（修了）見込証明書の氏名が異なる場合には戸籍抄本を添付してください。

(5) 障害を有する入学志願者との事前相談について

障害を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

相談の時期：

| | |
|------|------------------|
| 前期日程 | 2019年6月21日(金)まで |
| 後期日程 | 2019年11月25日(月)まで |

相談の方法：申請書（本学所定の様式又は本学が必要とする内容が記されたもの、健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る者との面談等を行います。

連絡先：香川大学医学部学務課 大学院・入学試験係
〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地1
TEL 087-891-2074

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、下表に相当する障害がある者については、申し出がなかった場合、受験の際、障害等の状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は、お問い合わせください。

| 区分 | 障害の程度 |
|-------|--|
| 視覚障害 | 両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの |
| 聴覚障害 | 両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することができないもの又は著しく困難な程度のもの |
| 肢体不自由 | <ul style="list-style-type: none">肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの |
| 病弱 | <ul style="list-style-type: none">慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの |
| その他 | 上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害 (ADHD, 高機能自閉症等), パニック障害, 頻尿 |

5 選 抜 方 法

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験・口頭試問）、面接の結果を総合して判定します。

(1) 学力検査及び面接（希望する試験日どちらかを選択）

| 月 日 | 時 間 | 実 施 項 目 | 備 考 |
|-------------------|-------------|---------|--|
| 前期日程 8月 22日（木） | 10：00～12：00 | 英 語 | 筆記試験 ※辞書持ち込み可 (英和辞典のみとし、電子辞書は不可) |
| 後期日程 2月 13日（木） | 13：00～ | 講 座 別 | 筆記試験若しくは口頭試問 |
| | | 面 接 | 指導教員別に行います。 |

(2) 試験場

香川大学医学部 木田郡三木町大字池戸 1750 番地 1

※試験場へ自動車での入構はできません。

6 合 格 者 発 表

| | |
|------|-------------------------|
| 前期日程 | 2019年 9月 19日（木）午前9時（予定） |
| 後期日程 | 2020年 3月 6日（金）午前9時（予定） |

合格者の発表は、医学部構内に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

また、本学のホームページ上においても合格者受験番号を掲載します。（同日午前10時予定）。

香川大学 URL : <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

【注】：ホームページ掲載は、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は医学部キャンパス掲示板、合格通知書にて行います。

7 入 学 手 続

合格者は、2020年3月27日（金）17時（必着）までに、郵送により入学手続を完了してください。入学手続書類は、「簡易書留・速達郵便」とし、上記期限までに教育・学生支援室学務グループへ送付してください。

所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

なお、入学手続に関する詳細は、前期日程は2020年2月下旬頃、後期日程は合格通知書と共に通知する予定です。

入学手続に必要なものは、次のとおりです。

- (1) 本学所定の誓約書
- (2) その他本研究科に必要な書類
- (3) 納付金

入 学 料 282,000円（予定）

ただし、本学修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程修了後引き続き博士課程に進

学する者及び国費外国人留学生は入学料は不要です。

$$\left. \begin{array}{l} \text{授業料 前期分 267,900 円 (予定)} \\ \text{(年額) 535,800 円 (予定)} \\ \text{(国費外国人留学生は不要)} \end{array} \right\} \quad \text{【注】①}$$

なお、入学時及び在学中に学生納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

【注】① 前期分の授業料については、2020年4月1日から2020年5月31日までの間に納付してください。

また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

② 払込済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ・入学手続を行わなかった場合
- ・入学料を誤って二重に払い込んだ場合

③ 入学手続を完了した場合であっても、大学(院)卒業(修了)見込みで出願した者が、2020年3月31日までに卒業(修了)できなかった場合には、この入学手続が無効になります。

④ 入学手続を完了した後、何らかの事情で入学することができなくなった場合は、速やかに申し出て、入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は、2020年4月1日付で入学したことになり、授業料の債務(前期分)が発生しますのでご注意ください。

8 そ の 他

(1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

(2) 出願書類受付後の書類の変更は認めません。また、いったん受理した出願書類は返還できません。

(3) 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合

② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

※上記①又は②に該当される方は、香川大学入試グループ(電話(087)832-1182)へご連絡ください。

(4) 出願しようとする者は、事前に志望する指導教員に必ず相談してください。

(5) 病院・会社等に勤務しながら入学する場合は、入学手続時に「入学承諾書」(所定の用紙)を提出してください。

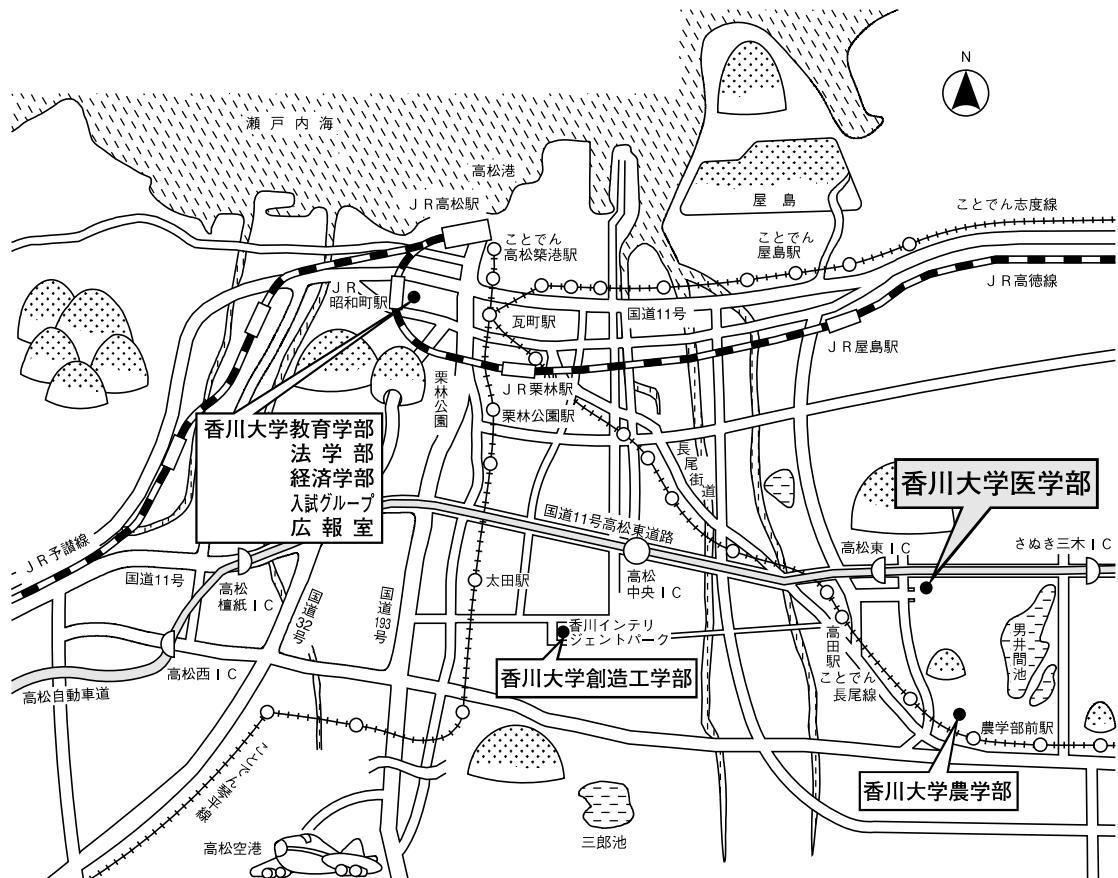
(6) 入学試験に関する照会は、下記あてに行ってください。

〒761-0793 木田郡三木町大字池戸 1750 番地 1

香川大学医学部学務課 大学院・入学試験係

電話 (087) 891-2074

香川大学医学部案内図



電車とバス利用の場合

ことでん「高松築港」駅（JR「高松」駅から徒歩3分）から長尾線に乗車し、「高田」駅で下車。「高田」駅からバスで5分（ことでん「高松築港」駅から「高田」駅までの所要時間　電車約25分・料金350円、「高田」駅から医学部までの所要時間　バス約5分・料金160円、徒歩の場合　約25分）

バス利用の場合

J R 「高松」駅前⑦番乗り場から「[75]高松医療センター・大学病院線」に乗車（所要時間約45分・料金620円）

タクシー利用の場合

JR「高松」駅からの所要時間約30分（約4,000円）

航空機利用の場合

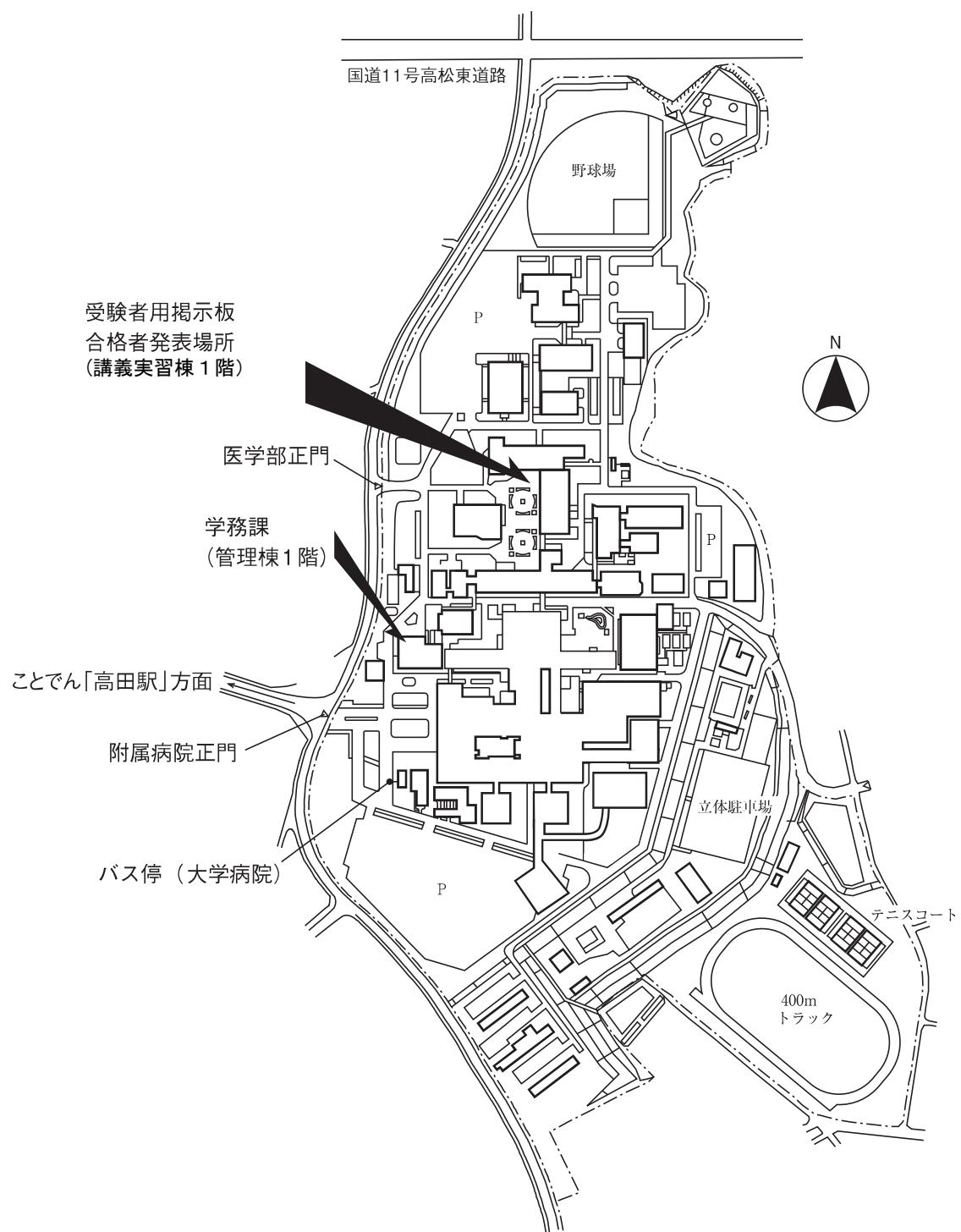
高松空港から医学部までの直通の交通機関はありません。

リムジンバスで高松築港まで所要時間約40分（750円）

医学部までタクシー利用の場合は所要時間約40分（約5,000円）

(注) 時刻表及び料金については、変更される場合がありますので、利用する場合には、あらかじめ各自で確認しておいてください。

香川大学医学部施設・建物配置図



大 学 院 案 内

1 目 的

本学大学院医学系研究科（博士課程）は、医学の領域において、国際的な広い視野を持った研究者として自立し、独創的な研究活動を行うに必要な高度な研究能力とその基礎となる豊かな学識を備えるとともに、研究・生命倫理に関し高い見識を有する研究者を育成し、もって医学の進歩と社会福祉の向上に寄与することを目指します。

2 課程編成

本研究科では、高度な研究能力を備えた基礎研究者、基礎研究と臨床の現場を結びつける橋渡し研究者及び臨床研究を計画遂行する臨床研究者を育成する『基礎臨床研究医・生命科学研究者育成コース』と、専門性の高い診断・治療技術に裏打ちされた高度なリサーチマインドをもった医療人及びがん診療のプロフェッショナルの育成を目指す『高度医療人育成コース』を設置する。

両コースには、必修の共通科目として、「医科学概論」、「医科学特論」、「研究・生命倫理」のほか、本学の特色である「希少糖科学特論」を設置する。

また、専門科目については、深い専門性と幅広い知識を身に付けるため、大学院修了後の進路や専門性に基づく4つの科目群を設置する。

『基礎臨床研究医・生命科学研究者育成コース』には、医学の領域において、自立して独創的な研究活動を行うに必要な高度な研究能力とその基礎となる豊かな学識を備える人材を目指す学生のために「ライフサイエンス科目群」を、基礎的な研究シーズを臨床に応用する橋渡し研究者を目指す学生のために「トランスレーショナルリサーチ科目群」を設置する。

『高度医療人育成コース』には、地域特有の疾患に対応し、最新の幅広い医学の知識を学び、高度な専門性とリサーチマインドを有する医療人や専門医取得を目指す学生のために「臨床医・メディカルスタッフ養成科目群」を、地域に求められる高度な技術と知識を持ったがん専門医とチームとしてがん診療を行うことができる専門職医療人を目指す学生のために「がんプロフェッショナル養成科目群」を設置する。

3 履修指導及び研究指導体制

主・副2名以上からなる指導教員が、履修指導及び研究指導を行う。

基礎研究者と臨床研究者の交流促進、基礎医学研究者の増加、他分野からの学生の受け入れ増を図るため、主・副指導教員のうち少なくとも1名は、基礎系講座教員（他研究科教員を含む）とする。

○主指導教員及びコース

入学志願者が、自身の希望する研究内容により、主指導教員及びコースを決定する。

主となる科目群は、入学後に主指導教員と相談のうえ決定する。

○副指導教員

1年次修了の際に、研究テーマの内容により、主指導担当教員と相談のうえ副指導教員を決定する。

4 履修方法

広い視野に立って、自立して研究活動を推進するのに必要な基礎となる学識と技術を体系的に修得することができるよう、教育課程を「共通科目」、「専門科目」、「課題研究」の3つで構成し、履修年次をそれぞれ1年次、1~3年次、3~4年次とする。

また、専門科目のうち所属するコースに含まれる2つの科目群のどちらかを主科目として選択する。

修了に必要な単位数は、共通科目6単位、専門科目16単位以上、課題研究8単位の計30単位以上とする。共通科目は必修とし、課題研究は各自の研究テーマの研究及び博士論文作成過程を単位化したものとする。専門科目は16単位以上のうち、主科目から8単位（主指導教員の開講する科目を1科目以上含む。但し、がんプロフェッショナル養成コースは除く）、副科目（主科目以外のすべての科目の履修が可能で、コースを越えて履修可）から4単位、主科目・副科目に問わらず全ての開講科目から4単位以上を履修する。申請により、他研究科で開講する科目履修を最大4単位認定することができる。

※がんプロフェッショナル養成コース選択者は、がんプロフェッショナル養成科目群の共通コアカリキュラム及びがん専門共通科目は必修とする。

5 指導教員一覧

| 講座名 | | 指導教員名 | |
|--|---------------|---------------|-----------|
| 基礎 医学 系 講 座 | 形態・機能医学講座 | 神經機能形態学 | 教授 三木 崇範 |
| | | 組織細胞生物学 | 教授 荒木 伸一 |
| | | 分子神經生物学 | 教授 山本 融 |
| | | 分子生理学 | 教授 藤原祐一郎 |
| | | 自律機能生理学 | 教授 平野 勝也 |
| | | 薬理学 | 教授 西山 成 |
| | 生体分子医学講座 | 生化学 | 教授 上田 夏生 |
| | | 医用化学 | 教授 和田 健司 |
| | | 分子細胞機能学 | 教授 中村 隆範 |
| | | 医用物理学 | 准教授 久富 信之 |
| | 病理病態・生体防御医学講座 | 腫瘍病理学 | 教授 松田 陽子 |
| | | 炎症病理学 | 教授 上野 正樹 |
| | | 免疫学 | 教授 星野 克明 |
| | | 国際医動物学 | 准教授 新井 明治 |
| | | 分子微生物学 | 教授 桑原 知巳 |
| | 人間社会環境医学講座 | 衛生学 | 准教授 宮武 伸行 |
| | | 公衆衛生学 | 教授 平尾 智広 |
| | | 法医学 | 教授 木下 博之 |
| 医学教育学 | | 教授 岡田 宏基 | |
| 臨 床 系 講 座 ・ 附 屬 病 院 | 内科学講座 | 血液・免疫・呼吸器内科学 | 教授 門脇 則光 |
| | | 循環器・腎臓・脳卒中内科学 | 教授 南野 哲男 |
| | | 消化器・神経内科学 | 教授 正木 勉 |
| | | 皮膚科学 | (未 定) |
| | 精神神経医学 | | 教授 中村 祐 |
| | 小児科学 | | 教授 日下 隆 |
| | 母子科学講座 | 周産期学婦人科学 | 教授 金西 賢治 |
| | | 小児外科学 | 准教授 下野 隆一 |

| | | | | |
|--|-------------------|--------------|---------|-------|
| 臨 床 系 講 座 ・ 附 屬 病 院 | 外科学講座 | 心臓血管外科学 | 教 授 | 堀井 泰浩 |
| | | 消化器外科学 | 教 授 | 鈴木 康之 |
| | | 呼吸器・乳腺内分泌外科学 | 教 授 | 横見瀬裕保 |
| | | 整形外科学 | 教 授 | 山本 哲司 |
| | | 形成外科学 | 教 授 | 永竿 智久 |
| | | 泌尿器科学 | 教 授 | 杉元 幹史 |
| | | 脳神経外科学 | 教 授 | 田宮 隆 |
| | 眼科学 | | 教 授 | 鈴間 潔 |
| | 耳鼻咽喉科学 | | 教 授 | 星川 広史 |
| | 放射線医学 | | 教 授 | 西山 佳宏 |
| | 麻酔学 | | 教 授 | 白神豪太郎 |
| | 救急災害医学 | | 教 授 | 黒田 泰弘 |
| | 歯科口腔外科学 | | 教 授 | 三宅 実 |
| | 内分泌代謝・先端医療・臨床検査医学 | | 教 授 | 村尾 孝児 |
| | 臨床腫瘍学 | | 教 授 | 辻 晃仁 |
| | 総合診療医学 | | 教 授 | 舛形 尚 |
| | 放射線腫瘍学 | | 教 授 | 柴田 徹 |
| | 医療情報学 | | 教 授 | 横井 英人 |
| | 薬剤学 | | (未 定) | |
| | 病理部 | | 准教授 | 羽場 礼次 |
| 連携 組織 | 地域包括医療学 | | (未 定) | |
| 総 合 生 命 科 学 | 遺伝子研究部門 | | 教 授 | 竹崎 直子 |
| | | | 准教授 | 岩間 久和 |
| | 分子構造解析研究部門 | | 教 授 | 神鳥 成弘 |
| | | | 准教授 | 吉田 裕美 |
| | 動物実験部門 | | 准教授 | 宮下 信泉 |
| 連携講座 (四国こどもと おとなの医療 センター) | 成育医学部門 | | 准教授 | 中北 慎一 |
| | | | 客員教授 | 横田 一郎 |
| | 病因・病態解明医学部門 | | 客員教授 | 久保井 徹 |
| | | | 客員教授 | 前田 和寿 |
| | | | 客員教授 | 東野 恒作 |

がんプロフェッショナル養成コース

－「全人的医療を行う高度がん専門医療人養成」プロジェクト－

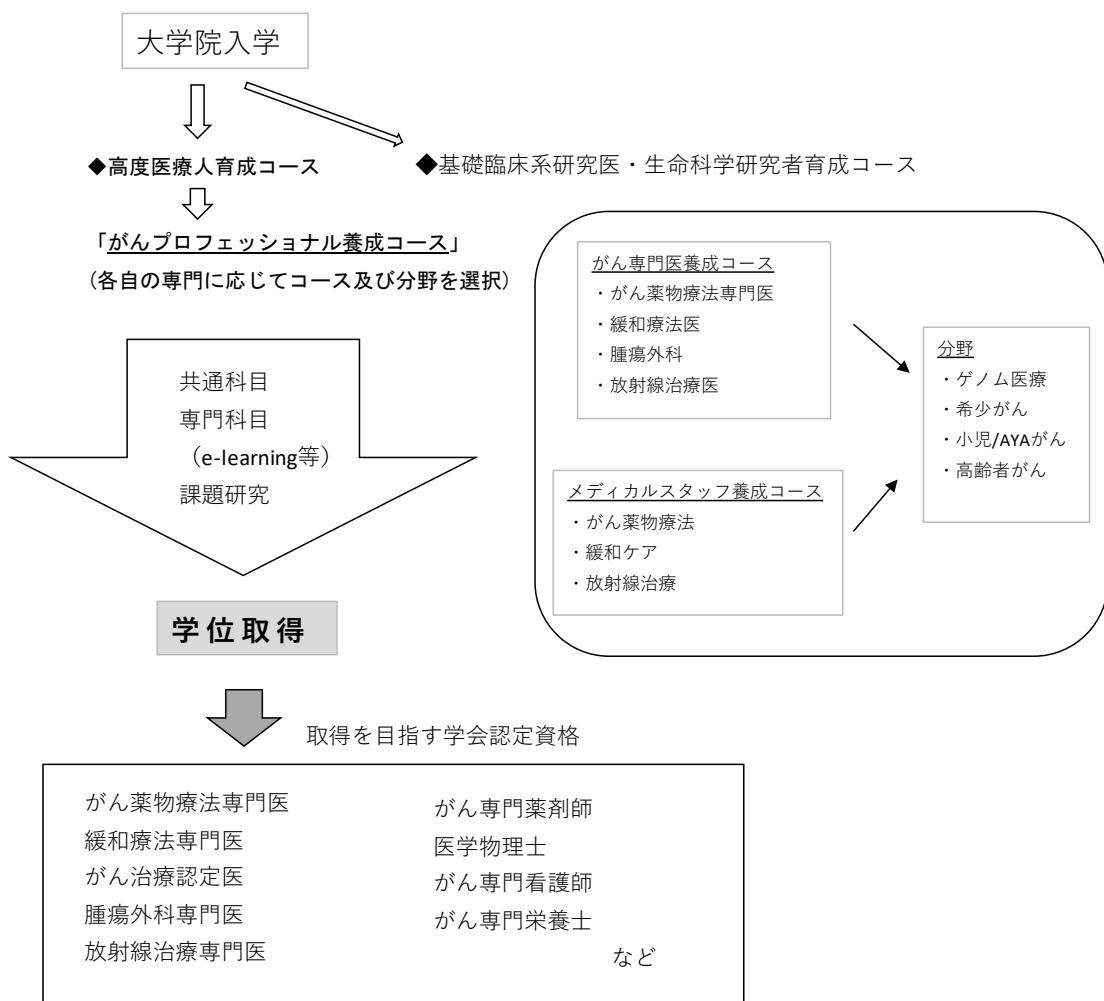
〈概要〉

がん患者数の増加、治療の進歩に伴い高齢者医療、ゲノム医療、希少がん、小児／AYA世代がんへの対応は新たな重要課題となっており、中国・四国地方においても高いレベルでそれらを理解し、適切な医療を提供できる医療人の養成が必要とされています。さらに、がん患者の求める全人的医療を実践するためには、各々が高度な技術と知識を持った上で、チームとして連携し、がん診療を提供する多職種連携教育が重要となります。

この課題に対応するため、中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアムを組織し、全人的医療を行う高度がん専門医療人の人材育成を行っています。

◆中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム◆

中国・四国地域の11大学が参画して各大学院に多職種のがん専門医療人養成のためのコースワークを整備し、これにそれぞれの地域のがん診療連携拠点病院が連携することにより、広い地域にムラなくがん専門医療人を送り出すことを目的として形成する広域連携組織です。本学では、大学院医学系研究科(医学専攻)『高度医療人育成コース』に「がんプロフェッショナル養成コース」を設置しています。



2019年度開設授業科目及び単位数

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 年次 | 単位数 | |
|------|-------------|------|-----|-----|
| | | | 必修 | 選択 |
| 共通科目 | 医科学概論 | 1前 | 2 | |
| | 医科学特論 | 1前 | 2 | |
| | 希少糖科学特論 | 1後 | 1 | |
| | 研究・生命倫理 | 1前 | 1 | |
| | 小計 | | 6 | |
| 専門科目 | 希少糖の機能 | 1・2通 | | 4 |
| | 発達神経科学 | 1・2通 | | 4 |
| | 分子形態学特論 | 1・2通 | | 2 |
| | 組織細胞科学特論 | 1・2通 | | 4 |
| | 神経細胞生物学特論 | 1・2通 | | 4 |
| | 神経生理学 | 1・2通 | | 4 |
| | 生体分子センサー特論 | 1・2通 | | 4 |
| | 呼吸循環生理学 | 1・2通 | | 4 |
| | 循環生理シグナル伝達学 | 1・2通 | | 4 |
| | 薬理学特論 | 1・2通 | | 4 |
| | 脂質生物学 | 1・2通 | | 4 |
| | 酵素学実験法 | 1・2通 | | 4 |
| | 医用有機化学特論 | 1通 | | 4 |
| | 医用分析化学特論 | 2通 | | 4 |
| | 分子内分泌学 | 1・2通 | | 4 |
| | 核医学画像解析 | 1・2通 | | 2 |
| | 毒性病理学 | 1・2通 | | 2 |
| | 分子神経病理学 | 1・2通 | | 4 |
| | 免疫組織化学 | 1・2通 | | 4 |
| | 免疫制御学 | 1・2通 | | 4 |
| | 寄生虫学特論 | 1・2通 | | 2 |
| | 衛生動物学特論 | 1・2通 | | 2 |
| | 微生物ゲノム科学 | 1・2通 | | 2 |
| | 生活習慣病予防論 | 1・2通 | | 2 |
| | 臨床疫学 | 1前 | | 1 |
| | 生物統計学 | 1前 | | 1 |
| | 医療管理学 | 1後 | | 1 |
| | 健康危機管理論 | 2前 | | 1 |
| | 国際保健論 | 2後 | | 1 |
| | 法医学特論 | 1・2通 | | 2 |
| | 医学教育学特論 | 1・2通 | | 2 |
| | 遺伝情報解析学 | 1・2通 | | 4 |
| | 疾患ゲノム情報学 | 1・2通 | | 4 |
| | 生体分子立体構造学 | 1・2通 | | 2 |
| | 実験動物学・動物遺伝学 | 1・2通 | | 2 |
| | 糖鎖構造解析 | 1・2通 | | 2 |
| | 小計 | | | 105 |

| 科目区分 | 授業科目的名称 | 年次 | 単位数 | |
|---------------------------|-----------------------------|------|-----|-----|
| | | | 必修 | 選択 |
| 専門科目群 ②トランクシヨナルリサーチ科目群 | 希少糖と生活習慣病 | 1・2通 | | 2 |
| | バイオイメージング技術の開発・応用 | 1通 | | 2 |
| | 中耳・内耳バイオイメージング | 2通 | | 2 |
| | 形成外科におけるバイオイメージング | 1・2通 | | 2 |
| | 細胞シグナル伝達学に基づくトランスレーショナルリサーチ | 1・2通 | | 4 |
| | 生活習慣病診断・治療の前臨床開発 | 1・2通 | | 4 |
| | iPS細胞の応用 | 1・2通 | | 2 |
| | 糖鎖情報と臨床応用 | 1・2通 | | 4 |
| | 発がん機構 | 1・2通 | | 2 |
| | 免疫機能を調整する薬剤の開発 | 1・2通 | | 4 |
| | 微生物共生システムと応用 | 1・2通 | | 2 |
| | 健康測定・アセスメント | 1・2通 | | 2 |
| | 医療経済・テクノロジーアセスメント | 1前 | | 1 |
| | 医療政策論 | 1後 | | 1 |
| | 死因究明技術の開発 | 1・2通 | | 2 |
| | タンパク質分子設計 | 1・2通 | | 2 |
| | 精神神経疾患の創薬科学 | 1・2通 | | 4 |
| | 臨床アウトカムとしてのQOL評価の応用 | 1前 | | 1 |
| | 臨床アウトカムとしての画像解析システム | 1後 | | 1 |
| | 睡眠（終夜脳波システム）の臨床開発 | 1・2通 | | 4 |
| | 認知症診断の技術研究 | 1・2通 | | 4 |
| | 脂質異常症と心血管病 | 1・2通 | | 4 |
| | 食塩感受性高血圧モデルの臨床応用 | 1・2通 | | 2 |
| | 周産期の脳発達と子供の健康 | 1通 | | 4 |
| | 高速液体クロマトグラフィーの臨床応用 | 2通 | | 2 |
| | 近赤外線分光法を用いた臨床研究 | 2通 | | 2 |
| | 骨軟部腫瘍研究の臨床応用 | 1・2通 | | 4 |
| | 前立腺がんの新規マーカーの開発 | 1通 | | 2 |
| | 低侵襲手術式の開発 | 2通 | | 2 |
| | 癌とマイクロRNA | 1通 | | 2 |
| | 癌と遺伝子異常 | 2通 | | 2 |
| | 分子イメージングの臨床応用 | 1・2通 | | 4 |
| | 動脈硬化症への遺伝子治療 | 1・2通 | | 4 |
| | 病理診断学の臨床応用 | 1・2通 | | 4 |
| | 神経保護薬の臨床開発 | 1・2通 | | 4 |
| | 医工融合による医療機器開発 | 1・2通 | | 1 |
| | 救急・生体侵襲制御 | 1・2通 | | 2 |
| | 臨床栄養・微生物学 | 1・2通 | | 4 |
| | 小計 | | | 101 |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 年次 | 単位数 | |
|------|--------------------|------------------|------|----|
| | | | 必修 | 選択 |
| 専門科目 | 希少糖医学 | 1前 | | 1 |
| | 地域医療学 | 1後 | | 1 |
| | 高齢者医療学 | 1前 | | 1 |
| | 医療倫理 | 1前 | | 1 |
| | 生活習慣病学 | 1後 | | 1 |
| | 災害医療・災害医学 | 1後 | | 1 |
| | 神経病学 | 1・2通 | | 2 |
| | 脳神経外科学 | 1・2通 | | 2 |
| | 運動器病学 | 1・2通 | | 2 |
| | 精神病学 | 1・2通 | | 4 |
| | 腎・泌尿器病学 | 1・2通 | | 4 |
| | 感染症学 | 1・2通 | | 2 |
| | ③臨床医・メイカースタッフ養成科目群 | 血液病学（血液・造血器・リンパ） | 1・2通 | 2 |
| | | 免疫・アレルギー疾患学 | 1・2通 | 2 |
| | | 呼吸器病学 | 1・2通 | 4 |
| | | 乳腺内分泌外科学 | 1・2通 | 2 |
| | | 消化器病学 | 1・2通 | 2 |
| | | 循環器病学 | 1・2通 | 2 |
| | | 母子周産期医学 | 1・2通 | 2 |
| | | 皮膚病学 | 1・2通 | 2 |
| | | 眼病学 | 1・2通 | 2 |
| | | 口腔病学 | 1・2通 | 2 |
| | | 頭頸部病学 | 1通 | 2 |
| | | 耳鼻咽喉疾患学 | 2通 | 2 |
| | | 放射線医学 | 1・2通 | 2 |
| | | 痛み学 | 1通 | 2 |
| | | 呼吸循環制御学 | 2通 | 2 |
| | | 小児科学 | 1・2通 | 2 |
| | | 内分泌代謝学 | 1通 | 2 |
| | | 糖尿病学 | 2通 | 2 |
| | | 救急救命医学 | 1・2通 | 2 |
| | | 形態機能学 | 1・2通 | 2 |
| | | 薬学 | 1・2通 | 2 |
| | | 小児外科学 | 1・2通 | 4 |
| | 小計 | | | 70 |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 年次 | 単位数 | |
|------|-------------------|---|------|-----|
| | | | 必修 | 選択 |
| 専門科目 | ④がんプロフェッショナル養成科目群 | 研究方法論応用 ・がん疫学論 ・臨床研究論 ・医療統計学 | 1前 | 1 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | 共通科目 ・悪性腫瘍の管理と治療 ・検査、診断法概論 ・治療法概論 ・治療合併症、支持療法、緩和治療 ・老年腫瘍学 ・がんの心理社会的側面 | 1後 | 1 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | 医療倫理学・医療経済学 | 1・2通 | 0.5 |
| | | 医療対話学 | 1・2通 | 0.5 |
| | | がんチーム医療実習 | 1・2通 | 0.5 |
| | | 医療情報学(腫瘍学における情報システム) | 1・2通 | 0.5 |
| | | がんのベーシックサイエンス、臨床薬理学 臨床検査、病理、放射線診断学 臓器別がん治療各論 がん緩和治療 | 2通 | 1 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | が選ん択専科門目 放射線治療法 臨床腫瘍学 放射線腫瘍学 | 2通 | 2 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | 小計 | | 8 |
| 課題研究 | | | 3・4通 | 8 |

2020年度 香川大学大学院
医学系研究科（博士課程）入学願書

| | | | | | |
|-------------------|--|--|-------|---|-----|
| 1 一般選抜 | | 2 社会人特別選抜 (上記のいずれかを選択し、番号に○を付けてください。) | | 受験番号 | ※ |
| フリガナ | | | | 性別 | 男・女 |
| 氏名 | | | | | |
| 生年月日 | | 年 月 日 生 | | 年齢 | 歳 |
| 志望する受験日 | | <input type="checkbox"/> 2019年8月22日(木) <input type="checkbox"/> 2020年2月13日(木) ※上記いずれかを選択し、□にチェックを付けてください。 | | | |
| 志望する講座名 及び指導教員 | | 講座名 | | <input type="checkbox"/> 稀少糖特別選抜を希望する 指導教員 | |
| 出願資格 | | 年 月 日 大学 学部 | | 卒業 学科 卒業見込 年在学中 | |
| 免許・資格 | | 年 月 日 大学大学院 研究科 専攻 | | 課程 修了 修了見込 | |
| 現住所 | | 〒 | | | |
| | | 電話番号 | () - | | |
| 試験・入学等に関する通知場所 | | 〒 | | | |
| | | 電話番号 | () - | | |

記入上の注意

- 青又は黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください
(消せるボールペンは不可)。
- 現住所は詳細に記入してください（間借等の場合は何某方まで記入してください）。
- 履歴事項は裏面に記入してください。
- ※印欄は記入しないでください。

* 出願書類に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続きを行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）及び入学料・授業料に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。

| | |
|-------|------------|
| 区分コード | 3870999999 |
|-------|------------|

| | |
|-----------|---|
| 受付金融機関出納印 | 1 |
|-----------|---|

金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く。)
の出納印のない場合は無効となります。

履歴事項

| | | | 氏名 | |
|-------------------------|-------|-------|-----|--|
| 区分 | 年 月 日 | | 事 項 | |
| 学歴 (高校卒業以降を記入してください) | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |
| 職歴 | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |
| 職歴 | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |
| | ~ | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | | |

| | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 一般選抜 | <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜 |
| 2020年度 | |
| 香川大学大学院医学系研究科(博士課程) | |
| 受 験 票 | |

| | |
|--------------------------|---------|
| <input type="checkbox"/> | 一般選抜 |
| <input type="checkbox"/> | 社会人特別選抜 |
| 2020年度 | |
| 香川大学大学院医学系研究科(博士課程) | |

(注) 1 ※印欄は記入しないでください。
2 この受験票は机上に提示しておいてください。
3 この受験票を紛失した場合は、直ちに届け出
てください。

香川大学

| | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----------------|--|------------|--|-------------|---------|--|--|--|
| 受験者保管用（大切に保管してください。） (受付金融機関→依頼人) | | | | | | | | | |
| 電信扱 | | | | | 香川大学 | | | | |
| 2020年度 | | | | | 検定料 領収書 | | | | |
| 振込金額 (検定料) | | | | | ¥ 3 0 0 0 0 | 手数料 | | | |
| 振込先銀行（○で囲む。） | | | | | 預金種別 | 口座番号 | | | |
| 1 | 百十四銀行 本店 | | | | 普通預金 | 2785280 | | | |
| 2 | 香川銀行 本店 | | | | 普通預金 | 2155989 | | | |
| 3 | 三菱UFJ銀行 高松中央支店 | | | | 普通預金 | 0547300 | | | |
| 受取人 | | | 国立大学法人香川大学 | | | | | | |
| 区分コード | | | | | | | | | |
| 3870999990 | | | | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | | | |
| 志願者氏名 NAME | | | | | | | | | |

速達



郵便切手

372円 (注)



府都
県道

区市
郡

番地

町

号

殿

速
達

(受
験
票
等
在
中)

郵便番号 761-0793

木田郡三木町大字池戸1750番地1

香川大学医学部学務課
大学院・入学試験係

電話 (087) 891-2074 (ダイヤルイン)

切り取り線

(注) 定型50g以内の速達料金。後期の出願時は、改訂された郵便料金の切手を貼付してください。

あて名票

- (注) 1 合格通知、入学手続書類等及び入学式等に関する通知用です
ので、確実な受信先を記入してください。
2 住所は必ず番地まで正確に記入してください。
3 住所がアパート、団地の場合は、必ずアパート名又は団地名
まで記入してください。
4 ※印欄は記入しないでください。
5 出願書類等と一緒に提出してください。

合格通知を受け取る宛先を記入してください。

-

(住所)

(志願者の氏名)

様

(電話番号)

(受験番号) ※

2020年2月下旬頃に入学手続書類等を受け取る宛先を記入してください。
(前期日程受験者のみ)

-

(住所)

(志願者の氏名)

様

(電話番号)

(受験番号) ※

※ 入学資格審査対象者提出書類

様式 1

出願資格調書

| | | | | | | | | |
|---|--------------|-------|----|----|-------------|----|--------|--|
| フリガナ | | | | 性別 | 男 ・ 女 | | | |
| 氏名 | | | | | | | | |
| 生年月日 | 年 月 日生 | | | 年齢 | 歳 | | | |
| 志望する講座名 及び指導教員 | 講座名 | | | | 年在学中 | | | |
| | 指導教員 | | | | | | | |
| 出願資格 1 第⑥号【注1】のウ 又はエ)によるもの 2 第⑦号によるもの 3 第⑧号によるもの 4 第⑨号によるもの 該当する項の番号に○ をしてください | 年 月 日 | | | 大学 | 学部 | 学科 | 卒業(修了) | |
| 履歴事項 (学歴:日本の高等学校 卒業者については高等学校 卒業からの学歴を、そ れ以外の者はすべての学 歴を記入してください。) | 区分 学 歴 | 年 月 日 | 事項 | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| (職歴:特に医学研究を 志す動機となったものを 記入してください。) | 職 歴 | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| | | 年 月 日 | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | | |
| 現住所 | 電話番号 | () | | | - | | | |

※ 入学資格審査対象者提出書類

様式 2

出願資格の⑨該当者用

入学資格個別審査調書

1 氏名

2 生年月日

3 免許・資格

4 博士(医学)の学位を取得を希望する動機となった研究歴等を記入してください。

研究業績について、専門雑誌に発表した業績があればその別刷又はコピーを添付してください。業績が多数ある場合は業績目録を作成してください。その場合申請者の名前に下線を引いてください。

注1) 適宜の様式(A4サイズ)で別途作成してもかまいません。

2) 業績目録の作成方法

著書 [題名, 著者名(全員を記入), 編集者名, 書名, 版, 発行場所, 発行所, 発行年, 頁の順に記入してください。]

論文 [題名, 著者名(全員を記入), 誌名, 卷, 発行年, 頁の順に記入してください。]

【封筒貼付用あて名シート】

【注意事項】

切り取り線に合わせて切り取ってください。

市販の「角2封筒」にこのシートを貼り、提出書類を封入した後、提出してください。

また提出する前に、提出書類に漏れがないか郵送書類チェックシートで確認してください。

直接持参する場合の受付は、平日（12月29日～1月3日を除く）9時～17時です。

郵送する場合は、「簡易書留・速達」とし、それぞれの出願期間最終日の17時までに到着するよう発送してください。

切り取り線

速 達

〒761-0793

香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1

切手貼付欄

香川大学医学部学務課
大学院・入学試験係 御中

【 大学院医学系研究科
(博士課程) 出願書類在中 】

簡易書留・速達
折り曲げ厳禁
水濡れ厳禁

(郵便局記入欄)

簡易書留
引受番号

| | | |
|---|---|------|
| 差 出 人 | 住 所 | 電話番号 |
| | 氏 名 | |
| <input type="checkbox"/> 前期日程：2019年8月22日（木） | | |
| 志望する試験日 | <input type="checkbox"/> 後期日程：2020年2月13日（木） | |
| ※上記いずれかを選択し、□にチェックを付けてください。 | | |

【郵送書類チェックシート】

封筒中に次の書類等が入っていることを、下表をもとに確認してください。

※このチェックシートを提出する必要はありません。

全員が提出するもの

| | 出願書類等 | 注 意 事 項 | チェック欄 |
|---|--------------------------------|---|-------|
| ① | 入 学 願 書 | ダウンロードして 両面印刷 したA4用紙に必要事項を記入したもの ※下部の「受付金融機関出納印」欄に検定料領収印が押されていること | |
| ② | 成 績 証 明 書 | 出身大学（学部）長が作成し、 厳封したもの 大学院修士課程修了（見込）者は、当該研究科の長が作成し、 厳封したもの | |
| ③ | 卒業（修了）見込証明書 又は 卒業（修了）証明書 | 出身大学（学部）長が作成したもの 大学院修士課程修了（見込）者は、当該研究科の長が作成したもの | |
| ④ | 受 験 票・写 真 票 | ダウンロードして印刷したA4用紙を切り取り、必要事項を記入したもの ※写真票の所定欄に出願以前6ヵ月以内に撮影した正面向き上半身無帽の写真を貼付すること | |
| ⑤ | 受験票等返送用封筒 | ダウンロードして印刷したA4用紙に必要事項を記入し、長形3号の封筒に貼付けたもの ※定型50g以内の速達料金分の切手を貼付すること | |
| ⑥ | あ て 名 票 | ダウンロードしたA4用紙に必要事項を記入したもの | |

上記のほかに該当者が提出するもの

| | 出願書類等 | 注 意 事 項 | チェック欄 |
|---|---------|---|-------|
| ⑦ | 住 民 票 | 日本国籍を有しない者のみ 住民票がない場合は、パスポートの写し | |
| ⑧ | 戸 種 抄 本 | 入学願書等の氏名と証明書の氏名が異なる場合のみ | |

送付先

〒761-0793 香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1
香川大学医学部学務課 大学院・入学試験係

※送付する際は、封筒に住所及び志願者名の記載をお願いします。

※簡易書留・速達で送付してください。

入 学 承 諾 書

年 月 日

香川大学大学院医学系研究科長 殿

所属 (長) 職名

氏 名

印

下記の者が、香川大学大学院医学系研究科（博士課程）に入学した場合は、大学院設置基準第14条（※）特例の適用により、在職したまま在学することを認めます。

記

(入学予定者)

所属・職名

氏 名

(※) 大学院設置基準第14条

「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる」

入学試験等に関する照会先

香川大学医学部学務課
大学院・入学試験係

TEL (087) 891-2074
〒761-0793 木田郡三木町大字池戸1750番地1

香川大学入試グループ

TEL (087) 832-1182
〒760-8521 高松市幸町1番1号

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

～ 不測の事態発生時等における諸連絡について ～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、上記の本学ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

また、入学試験に関する情報についても本学ホームページ等に随時掲載しますので、試験当日まで注意してご覧ください。